

宮城県岩沼市でメガソーラー発電事業を実施する件

2014 年 4 月 10 日

丸紅株式会社

丸紅株式会社（以下「丸紅」）は、宮城県岩沼市においてメガソーラー（大規模太陽光発電所）建設、発電事業を行います。

丸紅が 100%出資する運営会社を新設し、本年 4 月に建設工事着工、2015 年 4 月に商業運転を開始する予定です。発電出力は 28.3MW、年間予想発電量は約 2,900 万キロワット時で、一般家庭約 8,000 世帯分の年間消費電力量に相当し、東北地方では最大級の太陽光発電所となります。発電した電力は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用して売電し、完工後 20 年間発電事業を実施します。

本件は、2012 年 6 月に岩沼市により実施された「いわぬま臨空メガソーラー事業発電事業者の募集」で、同市相野釜西地区にある東日本大震災の津波で被災し、塩害と地盤沈下により農地としての利用が困難になった土地を利用したメガソーラー事業の提案が公募され、当社が事業者として選定されたものです。その後、農地転用手続きを始めとする必要許認可を取得し、地権者の皆様との土地利用に関する契約締結を完了しました。

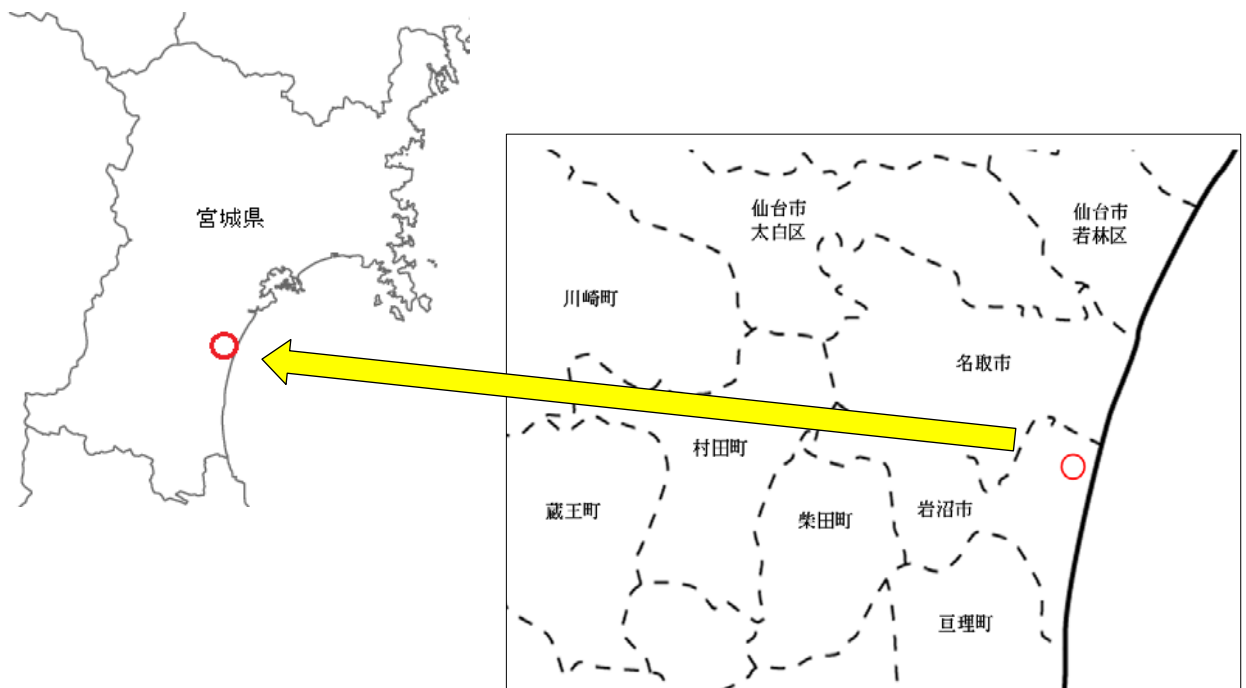
丸紅は、大分県で建設中の 82MW、三重県・愛知県で建設中の 49MW をはじめ、日本全国でメガソーラー案件を開発中です。

丸紅は、メガソーラーのみならず、中小水力発電、洋上風力発電や地熱発電等も手掛けており、環境負荷の少ない再生可能エネルギー利用の普及に、今後も積極的に取り組んでいきます。

以 上

〈別紙 いわぬま臨空メガソーラー 事業計画地地図、完成予想図〉

【いわぬま臨空メガソーラー 事業計画地地図】



【いわぬま臨空メガソーラー 完成予想図】

